

「アウトドアスポーツによるスポーツツーリズム推進事業企画運営業務」に係る
大阪府公募型プロポーザル方式等事業者選定委員会 議事要旨

1. 日時及び場所

日時：令和 8 年 6 月 26 日（金曜日）9 時 30 分から 18 時 20 分

場所：大阪府新別館北館 会議室 3

2. 審査方法

あらかじめ定められた審査基準（企画提案公募要領に記載）に基づき、公募参加資格適合者について、標記選定委員会にかかる 3 名の委員により、プレゼンテーション審査を実施した。企画提案部分の得点は、選定委員の合議により決定し、総合評価点の合計が採択基準点を上回る最高得点の提案者を最優秀提案事業者として選定した。

3. 議事概要

○選定委員会のスケジュールおよび審査方法について

・スケジュールおよび審査方法、審査基準等の確認

○プレゼンテーション審査

・提案内容について、提案者が 15 分間のプレゼンテーションを実施

・その後、選定委員会委員による質疑を 10 分間実施

○審査対象者：■事業者（申込順）【採択予定者数：1 者】

■博報堂プロダクツ・アクトレップ共同企業体

■アデコ株式会社

■読売新聞・読売アルス R 共同企業体

■株式会社産業経済新聞社

■日本コンベンションサービス株式会社

■株式会社 JTB 大阪第一事業部

■大広・大広 WEDO 共同企業体

■セレスポ・トライアウト共同企業体

■株式会社電通ライブ

■（株）よしもとスポーツ・（株）南海国際旅行共同企業体

■東武トップツアーズ株式会社 大阪法人事業部

■エイチ・アイ・エス×スポーツワン共同企業体

○提案事業者の評価点（得点順）

評価点 81.3 点（うち価格点 5 点、提案金額 49,573,700 円）

評価点 81.0 点（うち価格点 5 点、提案金額 49,489,000 円）

評価点 76.3 点（うち価格点 5 点、提案金額 49,565,802 円）

評価点 75.3 点（うち価格点 5 点、提案金額 49,572,138 円）

評価点 72.3 点（うち価格点 5 点、提案金額 48,840,000 円）

評価点 71.7 点（うち価格点 5 点、提案金額 49,500,000 円）

評価点 66.7 点（うち価格点 5 点、提案金額 49,228,850 円）

評価点 62.7 点（うち価格点 5 点、提案金額 49,579,885 円）
 評価点 61.7 点（うち価格点 5 点、提案金額 49,500,000 円）
 評価点 59.3 点（うち価格点 5 点、提案金額 49,522,000 円）
 評価点 59.0 点（うち価格点 5 点、提案金額 49,535,910 円）
 評価点 58.7 点（うち価格点 5 点、提案金額 49,580,000 円）

○プレゼンテーション審査の結果を踏まえ、選定委員会委員が合議制により評価点を決定したところ、日本コンベンションサービス株式会社が採択基準（60 点）を超える最高点を獲得した。事業遂行能力等に問題がないため、同社を最優秀提案事業者として選定した。

（評価点及び提案金額）

最優秀提案事業者	総合評価点 (100 点満点)	うち価格点 (5 点満点)	提案金額 (税込)
日本コンベンションサービス株式会社	81.3 点	5 点	49,573,700 円

【最優秀提案事業者の選定理由（講評ポイント等）】

- ・大阪府の現状分析及び市場動向を踏まえ、大阪府スポーツ推進計画に整合したストーリー設計がなされており、全体として高く評価できる内容となっている。
- ・事業目的に即し、開催地の特産品の活用や地域との連携についても十分に検討されており、地域資源を活かした取組が期待できる。
- ・事業実施に当たっては、スポーツ要素を含むコンテンツのさらなる充実を図ることにより集客力の向上を図る必要がある。そのため、
 今後は大阪府と十分な協議を行いながら、より効果的な事業内容へとブラッシュアップすること。

4. 選定委員会委員（50 音順、敬称略）

氏 名	所属・職名等	選任理由
井上 陽介	Maekawa 国際法律事務所 大阪府弁護士会 弁護士	法律の専門家の観点から、コンプライアンスなど、事業の実施主体の適格性、事業内容の妥当性等について審査していただくため。
久保 由加里	大阪国際大学 短期大学部 ライフデザイン学科 教授	観光ホスピタリティや地域資源を活用した観光振興について精通。提案内容が、開催地域の魅力発信や地域周遊に効果的な構成や内容となっているかを審査していただくため。
山口 志郎	流通科学大学 人間社会学部 人間健康学科 教授	産学連携を通じた持続可能なスポーツツーリズムの地域資源開発などに精通。提案内容が、大阪の成長に資するスポーツツーリズムの取組となっているかを審査していただくため。